CT-S500 Casiotone

クイックスタートガイド(保証書別添)

本書は、お読みになったあとも、保証書とともに、大切に保管してください。 別紙の「お客様へ」に記載の「安全上のご注意」をお読みの上で、 正しくお使いください。

より詳しい操作方法や製品の情報などは、弊社ウェブサイトを参照して

掲載内容:取扱説明書など

https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S500/



本体背面

付属品一覧 ワイヤレス ACアダプター: 電源コード 譜面立て ストラップロック AD-A12150LW MIDI & AUDIO (譜面立てに同梱され ています。) 同梱リーフ類(カシオ電子楽器保証書、お客様へ) • 付属品のデザインと内容は、予告なく変更することがあります。

別売品

スタンド:CS-2X ヘッドホン:CP-16 ペダル:SP-3, SP-20 イス:CB-5, CB-7, CB-30

ソフトケース:SC-650B ACアダプター:AD-A12150LW

CASIO_®

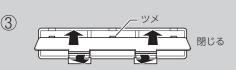
演奏の準備

電源の準備 ■ ACアダプターを使う

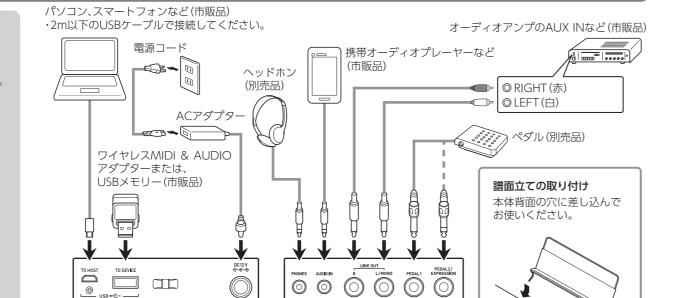
- 1 右の図のようにACアダプターを挿します。◆ 本機指定のACアダプターを使用してください。
- 電池を使う



② 単3形電池6本を電池ケースに入れます。



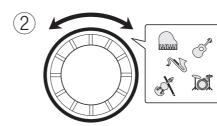
4 電池の種類を設定します。 裏面の「機能設定を変更する」をご参照ください。



音を変えて弾く

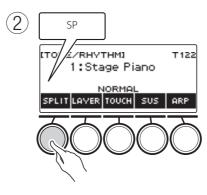
TONE

音色を選ぶ



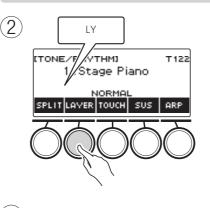
カテゴリー	番号	カテゴリー	番号
PIANO	1~	SYNTH-BRASS	321-
HARPSICHORD	32~	SAX	332-
ELEC.PIANO	36~	REED	355
CLAVI	65~	PIPE	362-
VIB./CHR.PERC.	73~	SYNTH-LEAD	380-
ELEC.ORGAN	88~	SYNTH-PAD	457-
PIPE ORGAN	126~	CHOIR	512-
ACCORDION	130~	EDM SYNTH	530-
ACOUS.GUITAR	140~	CASIO CLASSIC	544
ELEC.GUITAR	157~	INDIAN	560-
ACOUS.BASS	212~	INDONESIAN	580-
ELEC.BASS	215~	ARABIC	590-
SYNTH-BASS	248~	CHINESE	603-
SOLO STRINGS	262~	BRAZILIAN	623
STRING ENS.	271~	ETHNIC OTHERS	627-
SOLO BRASS	292~	GM TONES	637-
BRASS ENS.	305~	DRUM SET	765

鍵盤の高音域と低音域で音色を変える



(3) 鍵盤の低音域の音色を選びます。

2つの楽器の音色を重ねる



エフェクトがかかるパートを変える

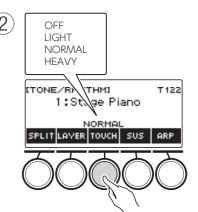
(2) エフェクトをかけるパートを選びます。

CHG ACT PARA KNOB HOLD

1:Tone

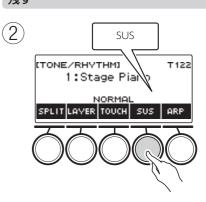
(3) 重ねる音色を選びます。

鍵盤を押す強さに対する音量を調節す る(タッチレスポンス)



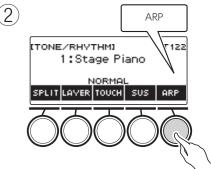
OFF:強さに対する変化なし LIGHT: NORMALより大きな音が出やす く、軽く感じる NORMAL:標準的な設定 HEAVY: NORMALより大きな音が出にく く、重く感じる

鍵盤から指を離したあとの音の余韻を 残す

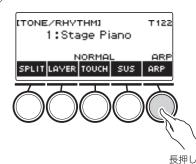


T122 [TONE/RHYTHM]

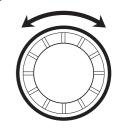
アルペジオフレーズを自動的に鳴らす



(3) アルペジエーターを設定します。

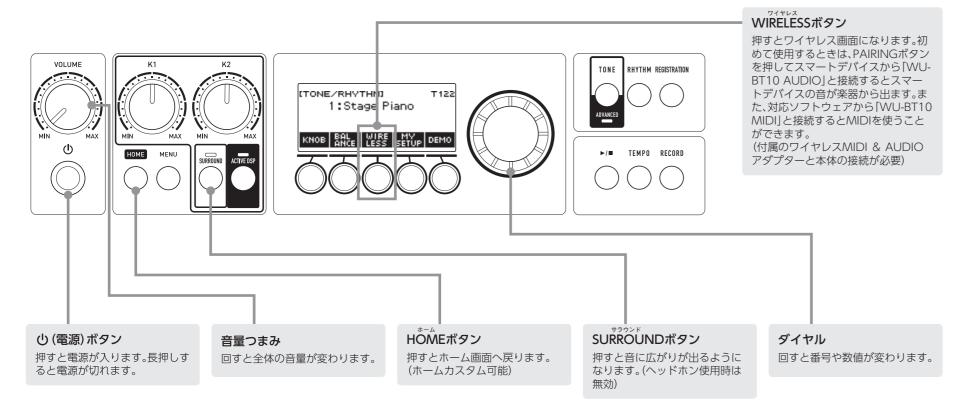


(4) タイプを選びます。



(5) 単音や和音を押さえます。

基本操作



0

ピッチベンドホイール(本体左側)

音が出ているときに回すと、音の高 さが滑らかに変わります。

オートパワーオフ機能

30分放置すると自動的に電源が切れます。 (オン/オフ切替可能)

タッチレスポンス機能

鍵盤をより強く押すとより強い音が、より 弱く押すとより弱い音が鳴ります。

踏んでいる間は鍵盤を離しても押したま まのときと同じように音が残ります。 PEDAL2/EXPRESSION端子には、市販品 のエクスプレッションペダルが接続でき ます。

音に好みのエフェクトをかける(アクティブDSP)

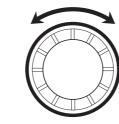
$\begin{pmatrix} 1 \end{pmatrix}$ アクティブDSP LEDを点灯させます。

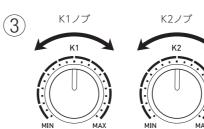


アクティブDSPがオンになります。

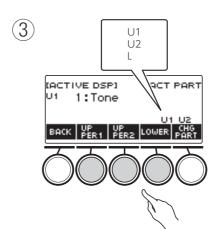
エフェクトを選びノブで効果を変える

(2) エフェクトを選びます。

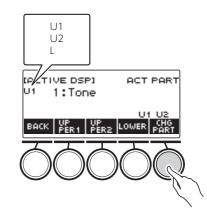




K3ノブ(本体左側)



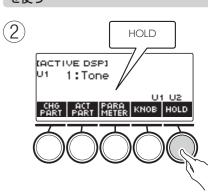
4 エフェクトを変更するパートを選びま

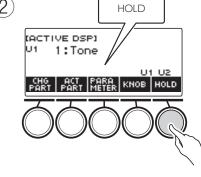


U1:エフェクト変更パートがアッパー1になる U2:エフェクト変更パートがアッパー2になる L: エフェクト変更パートがロワーになる(初期

(5) エフェクトを選びノブで効果を変えな がら演奏します。

アクティブDSPをオンのまま他の機能 を使う

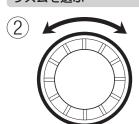






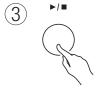


リズムを選ぶ



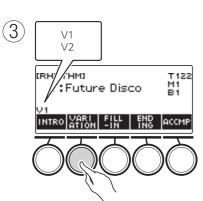
カテゴリー	番号				
POPS	1~23				
8 BEAT	24~29				
16 BEAT	30~36				
ROCK	37~57				
DANCE	58~72				
JAZZ	73~87				
TRAD	88~98				
LATIN I	99~120				
LATIN II	121~137				
WORLD I	138~157				
WORLD II	158~190				
COUNTRY	191~199				
ENSEMBLE/ORCHESTRA	200~205				
BALLAD	206~223				
PIANO RHYTHMS	224~243				

リズムを再生する



パターンを変える

(2) リズムを再生します。



変化フレーズ(フィルイン)を入れる

(2) リズムを再生します。

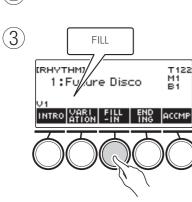
(4) バンクを選びます。

(REGISTRATION)

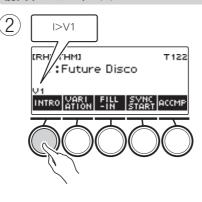
[REGISTRATION]

STORE

Bank:1



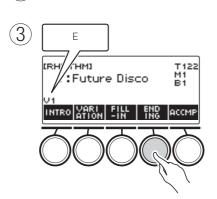
前奏(イントロ)を入れる



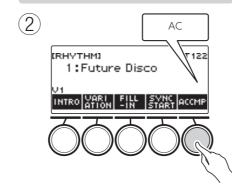
(3) リズムを再生します。

終わり(エンディング)を入れる

(2) リズムを再生します。



コードを付けて鳴らす

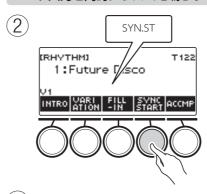


- (3)リズムを再生します。
- (4) コード入力鍵盤でコードを押さえます。



コード入力鍵盤

コード入力と同時にリズムを鳴らす



ACCMPボタンを押してACを表示させ てから、コード入力鍵盤でコードを押さ えます。

手軽に演奏を録音/再生する





(3) 演奏します。



録音が開始されます。

(4)録音を終了します。



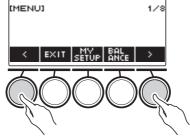
(5)録音した演奏を再生します。

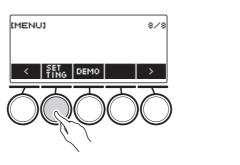


機能設定を変更する



(2) SETTINGを表示させます。





電池の種類を設定 Alkaline: アルカリ乾電池 Ni-MH: 充電式ニッケル水素電池

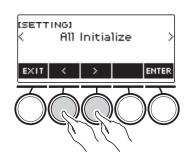
Batteru Alkaline

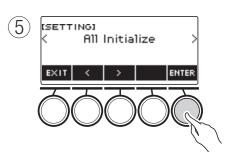
EXIT < ; - +

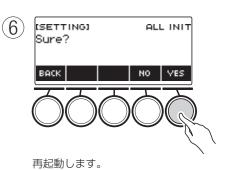
設定値

初期化する

(4) "All Initialize"を選びます。





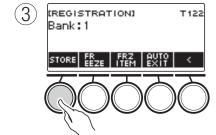


演奏に使う設定を登録する・呼び出す

レジストレーションに登録する

(1) REGISTRATION

(REGISTRATION) T122 1 2 3 4 >

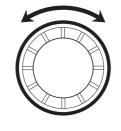


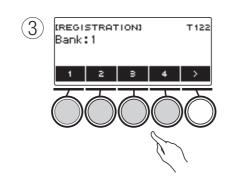
レジストレーションから呼び出す

REGISTRATION

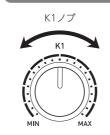


(2) バンクを選びます。





ノブを使って音色を変化させ て演奏する





K3ノブ(本体左側)



K1ノブ:カットオフ(初期設定) K2ノブ:レゾナンス(初期設定) K3ノブ:モジュレーション(初期設定)

• アクティブDSPがオンのときは、アクティ ブDSP専用の設定に切り替わります。

製品仕様

型式:CT-S500

鍵盤:61鍵

タッチレスポンス:3種類、オフ

同時発音数:最大64音

音源:プリセット音色数800

エフェクト: リバーブ(24種類、トーン、オフ)、コーラス(12種類、トーン)、ディレイ(15種類、 トーン)、アクティブDSP(100種類、トーン)、イコライザー(10種類、ユーザー)、サラウンド メトロノーム:拍子ベル音オフ、1~16(拍子)/テンポ範囲:20~255

自動伴奏:プリセットリズム243種類、ユーザーリズム50種類、ワンタッチプリセット243種 類、イントロ/エンディング機能、コード入力モード切替

レジストレーション機能:最大64セット(4セット×16バンク)、レジストレーションシーケン ス、フリーズ機能

デモ機能:デモ曲(1曲)

機能音量調節:メトロノーム、リズム、ソング

MIDIレコーダー: リアルタイム録音、再生/トーン記録曲: 1曲、リズム記録曲: 1曲、マルチト ラック記録曲:5曲、6トラック(システムトラック×1、ソロトラック×5)、容量:約40,000音 符(1曲あたり)

サンプリング:サンプリングメロディ×1、サンプリングドラムセット×1、サンプリング周波数: 44.1kHz、サンプリングチャンネル:ステレオ、サンプリングビット数:16ビット、ループ機能 **その他の機能:**トランスポーズ±1オクターブ(-12~0~+12半音)、オクターブシフト

 $(-3 \sim 0 \sim +3$ オクターブ)、チューニングA4 =415.5~465.9Hz (初期値: 440.0Hz)、 オートハーモナイズ12種類、アルペジエーター150種類、MIDIコントローラー機能

ピッチベンドホイール:0~24半音

コントロールノブ:3、ノブパラメーターコントロール

APP機能:対応デバイスiOS/Android (USB端子で接続)

MIDI: 16chマルチティンバー受信、GMレベル1準拠

入出力端子:PHONES端子:ステレオミニジャック、LINE OUT端子:標準ジャック×2、 AUDIO IN端子:ステレオミニジャック(入力インピーダンス:10k Ω 、入力感度:200mV)、 USB TO HOST端子: micro B、USB TO DEVICE端子: タイプA、PEDAL1端子: 標準ジャック(ペダルサステイン、ソステヌート、ソフト、スタート/ストップ、フィルイン、 アルペジエーターホールド、レジストレーションシーケンス)、PEDAL2/EXPRESSION端子: 標準ジャック (エクスプレッション、マスターボリューム、バランス、テンポ)

電源: 2電源方式、オートパワーオフ機能約30分後(キャンセル可能)

電池:単3形アルカリ乾電池又は単3形充電式ニッケル水素電池6本使用、連続動作時間: 約3時間(アルカリ乾電池使用時)・約3時間(充電式ニッケル水素電池使用時)

※ eneloop (エネループ) 使用時の測定値 「eneloop」は、パナソニックの登録商標です。

・ご使用の電池の種類や演奏方法、使用環境によっては連続動作時間が短くなることがあり

・電池の種類の設定が誤っていると、電池消耗状態が正しく表示されず電源が落ちる場合が

ACアダプター: AD-A12150LW (JEITA規格・極性統一形プラグ付き)

スピーカー: 13cm×6cm (楕円形)×2(出力: 2.5W+2.5W)

消費電力:12V == 7.5W

(4)機能を選びます。

(SETTING)

機能名

Batteru

EXIT < > - +

各機能の説明は弊社ウェブサイト掲載の

取扱説明書をご参照ください。

(5) 設定値を変更します。

(SETTING)

LCD:コントラスト調節可能

サイズ:幅93.0×奥行き25.8×高さ9.1cm

質量:約4.7kg(電池含まず)

改良のため、仕様およびデザインの一部を、予告なく変更することがあります。

- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また個人としてご利用に なるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- ◆本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求につい ても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

■JIS C 61000-3-2適合品 本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

定格表示は製品底面ラベルに記載されています。

本書に記載していない機能について

本書には、主な機能の基本的な操作方法がまとめられています。より詳し い情報については、「取扱説明書」を参照してください。

https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S500/



「取扱説明書」には、以下の内容が記載されています。

- 楽器の設定を保存する(マイセットアップ) セットアップを登録し再現する(レジストレーション)
- 音の高さをオクターブ単位で変える(オクターブシフト)
- 音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ) ● 音律を変える(スケールチューニング)
- 広がりのある音にする(サラウンド)
- 鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを変える
- アッパーパートの音が滑らかに繋がるようにする (アッパーポルタメント)
- その他

カシオ計算機株式会社 〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

C MA2107-C Printed in China © 2021 CASIO COMPUTER CO., LTD.